

令和6年9月13日

南中野中学校区地区懇談会

豊かなコミュニケーション力を育てよう  
～私たちにできることは～

南中野中学校長 神藤 陽平

# 南中野中の良い点



- 1 仲間思いな優しい生徒
- 2 行事へ意欲的に取り組む姿勢
- 3 校内研究の基づく授業改善
- 4 寄り添う指導と多様な学びの場
- 5 地域からの積極的な支援

# 南中野中の課題

- 1 生徒の社会的生活習慣の確立
- 2 学習意欲の向上と基礎学力の定着
- 3 学校教育活動の発信
- 4 教職員の組織的な対応
- 5 教職員の働き方改革



# あじみこし運動

あ：あいさつをする

じ：時間を守る

み：身だなみを整える

こ：(人の)心を考えた言葉遣いをする

し：姿勢正しく人の話を聞く



# コロナウイルスによる教育活動の制限

- 1 マスクの着用
- 2 ソーシャルディスタンスの確保
- 3 対話的な学び・体験的な学びの制限
- 4 給食の黙食

⇒ 自分を表現し、互いに理解し合う  
コミュニケーションの減少



# アフターコロナの現状！

## 1 マスクが取れない

着用率48.2% (2024年6月 (株)タニタ調べ)

外すのが恥ずかしい

付けていた方が落ち着く

感情を隠したい 等



# アフターコロナの現状2

## 2 対面で給食を食べるのが怖い

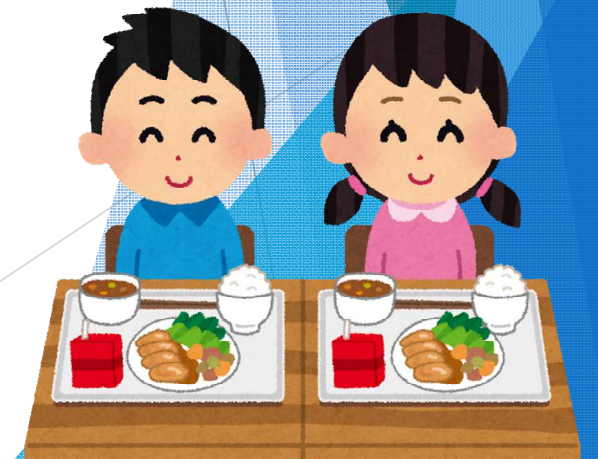
否定 3年11% 1・2年35% 2023生徒アンケート

衛生的に心配

人前で食べるところを見せたくない

仲が良くない人と向き合いたくない

必要性を感じない 等



# アフターコロナの現状3

## 3 その他

2024年6月 国立成育医療研究センター調べ  
人との関わりが苦痛だし、難しい  
友達と放課後外で遊ぶ機会が減った  
家庭でのコミュニケーションが減った  
我慢・忍耐力が減った  
一人でゲームをする時間が増えた





# 子どもたちの将来に向けて



「自律」の土台となる力

=人間関係形成力

- ①自分の考えを正確に伝える力
- ②多様な価値観をもつ他者を認め、  
協働していく力

子どもたちの将来に向けて

私たちに

できることは？